

第27回：大東 清美 さん（株式会社 寺子屋 花 代表取締役）**どんな会社ですか？**

郡山の町家の2階で、薬膳やマクロビオティックの料理教室と、東洋医学や薬膳の講座を行っています。

一人ひとりの体質に合わせた個別の食事相談、アトピーやアレルギーのクラスもしています。その他に薬膳カフェ等のメニュープロデュースもしています。

食べ物を通して自分の身体とうまく付き合うことをお伝えしています。

起業してみてどうでしたか？

子どもの頃からアトピーやアレルギーが強く、食べる物の選び方はいろいろ勉強してきました。

料理の勉強も長く、また、生命の危機にさらされるほど体を壊したことから、東洋医学や望診法、薬膳の勉強もしました。

これらをお伝えするために公民館等を借りて料理教室や講座をしてきましたが、料理教室にご参加くださった方により物件を見つけていただいたので起業しました。

畳や瓦屋根の建物だからこそ通る空気の流れの中で、身体に良い料理の作り方をお伝えできています。

起業時、重要だった課題は？

起業家自身の知識・情報収集、資金調達、起業に伴う各種手続きです。

**課題はその後、どうになりましたか？**

知識・情報収集は、料理教室の開催やカフェのメニュープロデュース業務、東洋医学のテキスト作成など通常業務をしながら会社を設立したので、設立手続きや会社経営に関する知識・情報の収集とその時間確保が課題でした。税理士と中小企業診断士に相談して解決しました。

資金調達については、借入金の確保が課題でした。今まで借入れの経験がなかったので銀行との交渉の仕方が分かりませんでした。女性は貸してもらいにくいのではないかという不安もありました。分かりやすい書類を作成して提出することができたので、銀行に事業内容を理解していただけました。税理士と銀行に相談して解決しました。

起業に伴う各種手続きは、時間の確保が課題でした。起業準備を始めてから2ヶ月強で会社を立ち上げました。分からないことはプロに聞くのが最も早く、料金を払っても結果的には必ずしも高くないと思います。それでも相談する時間を捻出することが大変でした。自分で頑張って解決しました。

起業時、役に立った相談・支援機関は？

税理士です。
起業前の仕事の関係で面識があり、経験豊富な方でしたので安心していろいろなことを相談することができました。



起業前の経験は活かしていますか？

短大卒業後、自動車会社や建築会社で事務などの仕事をしました。会社勤めをしながら料理教室で和洋中全ての料理の基礎を学び、マクロビオティックの講座に通ったりしました。マクロビオティックレストランを運営する会社に転職してまもなく、体を壊して入院し、生命の危機を経験しました。そのことで初めて気づいた気持ちや感じたことがあり、世の中の苦しんでいる人達に少しでもアドバイスができればと思いました。望診法と出会い、その人の身体に合わせた料理を出していこうと思い、東洋医学や薬膳の勉強をしました。病気を治すことだけに着目するのではなく、病気への感謝の気持ちを大切にすることを伝えたいと思いました。これらの経験から得た学びは全て、事業の大切な基本となっています。

今後の抱負は？

今後は、インターネットも活用するなどして、一人でも多くの方に本来の身体の状態を知っていただき、自分の身体に合った食事を摂っていただけるようになればと思っています。



企業情報

商号 株式会社 寺子屋 花
業種 教育・学習支援業
起業年 2014年
企業HP <http://teracoyahana.com>
所在地 〒639-1134 奈良県大和郡山市柳四丁目28番地 柳花簾2F
連絡先 0743-85-7391